

LEONARD SLATKIN CONDUCTOR
MAKOTO OZONE PIANO
DETROIT SYMPHONY ORCHESTRA

スラットキン指揮 デトロイト交響楽団

feat. 小曽根 真

アメリカオーケストラの雄「デトロイト交響楽団」
怒涛のオール・アメリカン・プログラム!

ピアノ
小曽根 真



©Yow Kobayashi

指揮
レナード・スラットキン



2017年7月17日(月・祝)
15:00開演(14:30開場)
文京シビックホール大ホール

DETROIT SYMPHONY ORCHESTRA

バーンスタイン
「キャンディード」序曲
Bernstein : Overture To Candide
バーバー
弦楽のためのアダージョ
Barber : Adagio for Strings
ガーシュウィン
ラプソディ・イン・ブルー
Gershwin : Rhapsody In Blue
コーブランド
交響曲第3番
Copland : Symphony No.3

管弦楽
デトロイト交響楽団



チケット好評発売中

料金：S席13,000円 A席11,000円 B席9,000円 C席7,000円 D席5,000円
プレミアムシート(公演プログラム付き) 16,000円(全席指定・税込)

学生割引ありS~B席各50%割引にて、2月22日(水)からシビックチケットのみで受付開始。ご入場時に必ず学生証をご提示ください。提示が無い場合は、当日受付にて通常価格との差額をお支払いいただけます。

チケットのお求め・お問合せ

シビックチケット 03-5803-1111

東京都文京区春日1-16-21 文京シビックセンター2階
(10:00~19:00 土・日・祝日も受付)

チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード: 319-061)

※PHS、一部携帯電話からはご利用いただけません。

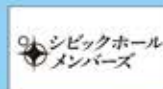
イープラス <http://eplus.jp/>

※ご利用には会員登録(無料)が必要です。

東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650

(東京文化会館1F 10:00~19:00休館日を除く)

※未就学児の入場はご遠慮願います。
※やむを得ない事情により出演者、演奏曲目、曲順などが変更になる場合がございます。
※チケットのご予約後の変更、キャンセルはお受けできません。
※公演中止を除き、ご入金後の払い戻しはいたしません。予めご了承ください。



インターネット限定で入会費・年会費は無料!
PC <http://b-civichall.pia.jp/>
Mobile <http://m.pia.jp/b-civichall/>



follow us @Bunkyocivichall

関東公演では唯一となるオール・アメリカン・プログラムと、 小曾根 真の「ラブソディ・イン・ブルー」!

創立103年の歴史を誇るアメリカオーケストラの雄「デトロイト交響楽団」が19年ぶりに日本ツアーを敢行。2008年に同オーケストラの音楽監督に就任した巨匠レナード・スラットキンが率いて初来日となる今回、シビックホール公演ではアメリカとのゆかりも深く、日本を代表するピアニスト小曾根真をソリストに迎え、関東公演では唯一となるバーンスタイン、バーバー、ガーシュウィン、コーブランドのオール・アメリカン・プログラムをおおくりします!

レナード・スラットキン (指揮)

Leonard Slatkin, Conductor

レナード・スラットキンは、ユダヤ系アメリカ人指揮者。インディアナ総合大学とロサンゼルス市立大学に学んだ後、ジュリアード音楽院にてジャン・ポール・モレルに指揮法を学ぶ。1966年に指揮者デビューを果たし、1968年にセントルイス交響楽団の指揮者助手となる。1977年よりニューオーリンズ・フィルハーモニー管弦楽団(現ルイジアナ・フィルハーモニー管弦楽団)の指揮者となった後、1979年にセントルイス交響楽団に音楽監督として復帰。演奏水準を引き上げオーケストラの知名度を大幅に向上させた。1996年よりワシントンD.C.のナショナル交響楽団に移籍。2000年〜2001年シーズンからはBBC交響楽団首席指揮者にも任命された。就任初年度のシーズン最後を飾るプロムスラストナイトが2001年9月11日の同時多発テロ事件にぶつかると不運を乗り越えて精神的に活動したが、BBCとの関係が悪化し2004年9月11日の第110回プロムス最終夜をもって辞任した。2008年シーズンよりデトロイト交響楽団の音楽監督に就任。スラットキンのパトリーは幅広く、とりわけ20世紀アメリカ合衆国の音楽の擁護者として知られる。(最近の録音には、イギリス・シャンドス社に録音した(同名の先輩指揮者)バーンスタインの交響曲全3曲などがある。)またイギリス音楽も得意とする。VOXレーベルへのラフマニノフ管弦楽曲全集・交響曲全集はきわめて高い評価を得ている。



小曾根 真 (ピアノ)

Makoto Ozone, Piano

1983年にパークリー音楽大学ジャズ・作曲科を首席で卒業。同年、米CBSと日本人初のレコード専属契約を結び、アルバム「OZ ONE」で全世界デビュー。2003年にグラミー賞にノミネート。以来、ソロ・ライブをはじめゲイリー・パートン、フランフォード・マルサリス、パキート・デリベラなど世界中のトッププレイヤーとの共演や、自身のビッグ・バンド「No Name Horses」を率いて、ジャズの最前線で活躍している。また、クラシックにも本格的に取り組み、国内外の主要オーケストラと、バーンスタイン、モーツァルト、プロコフィエフ、ラフマニノフなどの協奏曲で共演を重ね、「比類のない演奏で、観客は魅了され大絶賛した」(北独ハノーファー新聞)など高い評価を得ている。10年、ショパン生誕200年を記念したアルバム「ロード・トゥ・ショパン」を発表し同名の全国ツアーを成功させ、ポーランド政府より「ショパン・パスポート」を授与される。14年にはニューヨーク・フィルのソリストに抜擢され、韓国、日本、ニューヨーク公演で共演。また、サンフランシスコ交響楽団にも招かれるなど、米国でも躍進を遂げている。16年5月には、チック・コリアとの日本で初の全国デュオツアーを成功させ話題となった。17年5/6月には、ゲイリー・パートンとの全国ツアーが予定されている。近年は、作・編曲にも力を注ぎ、クリエイティブなオリジナル作品を次々と生み出している。オフィシャル・サイト <http://makotoozone.com/>



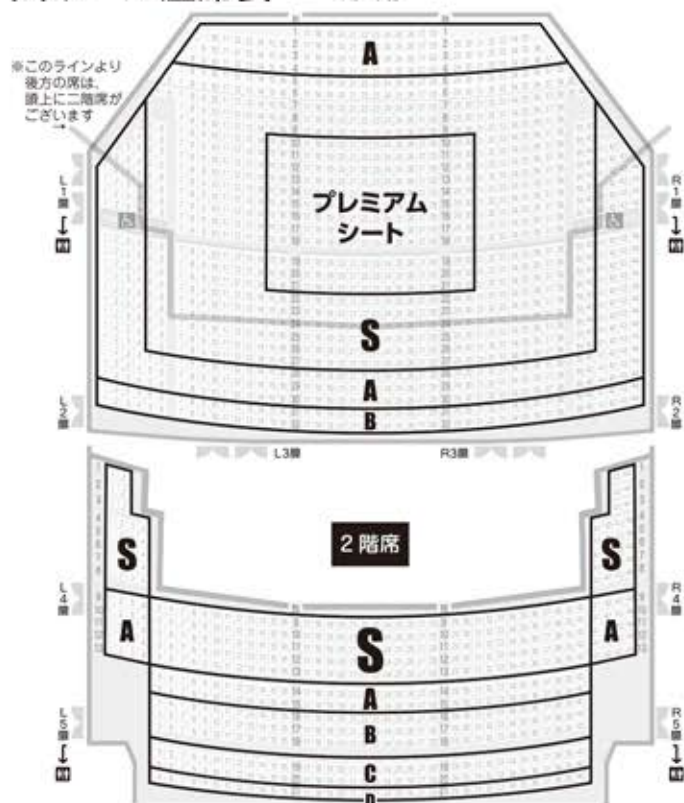
デトロイト交響楽団 (管弦楽)

Detroit Symphony Orchestra

デトロイト交響楽団は、1914年に設立された。1922年2月10日に、ピアニストのアルトゥール・シュナーベルを迎えて、世界で最初にラジオ放送を行なった。その後もフォード社やジェネラル・モーターズ社の提供によって、アメリカ国内でラジオ放送を続けている。演奏会は、例年45万人の集客力を誇り、1926年からは、児童のための教育的な無料演奏会も行なっている。2005年度中に、楽団の敷地に芸術高等学校が開校される予定である。第2代の首席指揮者オシップ・ガブリエロヴィチは、就任時の交換条件として、演奏会場の新設を要求し、このためオーケストラ・ホールが設立された。ビクター、ロンドン、デッカ、マーキュリー、RCA、シャンドスなどのレーベルや自主レーベルに、数多くの録音を残している。ポール・バレーが音楽監督をつとめた時代に飛躍的な発展を遂げ、アメリカ十大オーケストラのひとつに数えられるまでに躍進した。バレーとデトロイト交響楽団はマーキュリー・レコードにサン・サーンズの交響曲第3番を始めとする大量の録音を行い、その名声を全世界に轟かせた。バレー退任後には楽団の財政状況の悪化と相まってしばらく低迷期が続いたが、アンクル・ドラティの音楽監督着任によって再び黄金時代を迎えた。ドラティ指揮の《春の祭典》のCDは、グランプリ・デュ・ディスク大賞に輝いた最初のCDである。現在の音楽監督はレナード・スラットキン。



文京シビックホール 大ホール座席表



〒112-0003 東京都文京区春日 1-16-21 文京シビックセンター 1F

●交通アクセス

- ・東京メトロ丸ノ内線・南北線「後樂園」駅【直結】
- ・都営地下鉄三田線・大江戸線「春日」駅【直結】
- ・B-ぐる(文京区コミュニティバス)停留所1番「文京シビックセンター(春日駅前)」

<http://bunkyocivichall.jp/access/>